

I 調査結果の概要

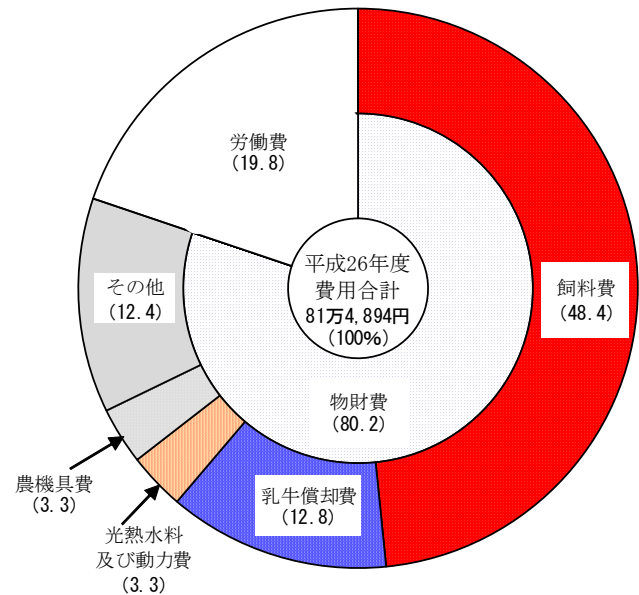


1 牛乳生産費

(1) 平成26年度の搾乳牛通年換算1頭当たりの資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は76万5,924円で、前年度に比べ1.6%増加し、生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算乳量）全算入生産費は8,290円で、前年度に比べ0.5%増加した。

(2) 搾乳牛通年換算1頭当たり全算入生産費が増加したのは、飼料価格の上昇により、飼料費が増加したこと等による。

図1 主要費目の構成割合
(搾乳牛通年換算1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表1 牛乳の生産費

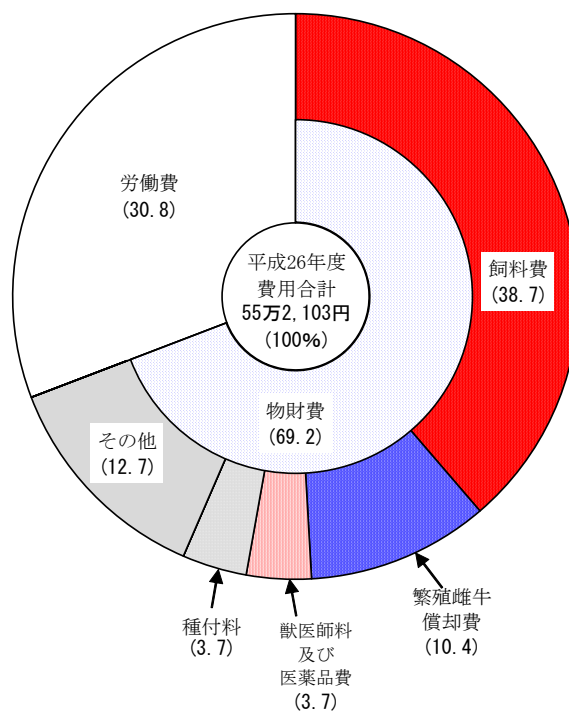
区分	搾乳牛通年換算1頭当たり		生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算乳量）	
	実数	対前年度増減率	実数	対前年度増減率
生産費	円	%	円	%
物財費	653,430	2.6	7,071	1.4
労働費	161,464	1.1	1,748	0.0
費用合計	814,894	2.3	8,819	1.2
生産費（副産物価額差引）	726,588	1.8	7,864	0.6
支払利子・地代算入生産費	736,195	1.7	7,968	0.6
資本利子・地代全額算入生産費	765,924	1.6	8,290	0.5

2 子牛生産費

(1) 繁殖雌牛を飼養し、肉専用種の子牛を販売する経営における平成26年度の子牛1頭当たり全算入生産費は59万5,679円で、前年度に比べ0.5%増加した。

(2) 子牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、配合飼料価格の上昇により、飼料費が増加したこと等による。

図2 主要費目の構成割合
(子牛1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表2 子牛の生産費

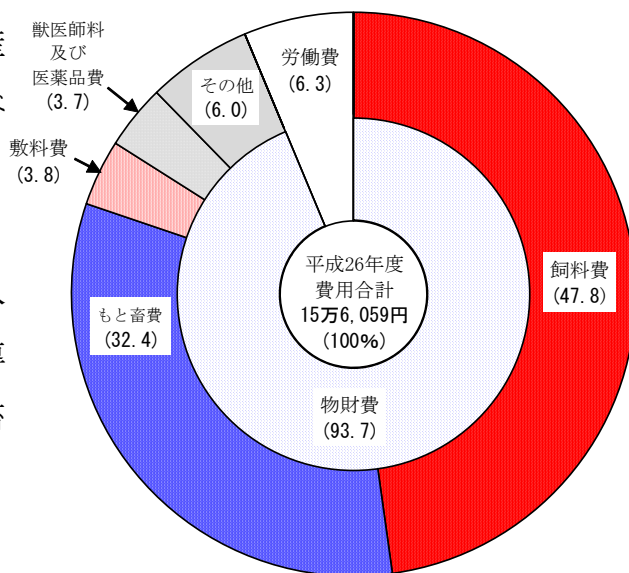
区分	1頭当たり	
	実数	対前年度増減率
生産費	円	%
物財費	381,831	1.5
労働費	170,272	△ 0.4
費用合計	552,103	0.9
生産費(副産物価額差引)	526,152	1.1
支払利子・地代算入生産費	535,084	1.1
資本利子・地代全額算入生産費	595,679	0.5

3 乳用雄育成牛生産費

(1) 乳用種の雄子牛を育成し、販売する経営における平成26年度の乳用雄育成牛1頭当たり全算入生産費は15万7,362円で、前年度に比べ7.2%増加した。

(2) 乳用雄育成牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、もと牛導入時期の価格上昇により、もと畜費が増加したこと等による。

図3 主要費目の構成割合
(育成牛1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表3 乳用雄育成牛の生産費

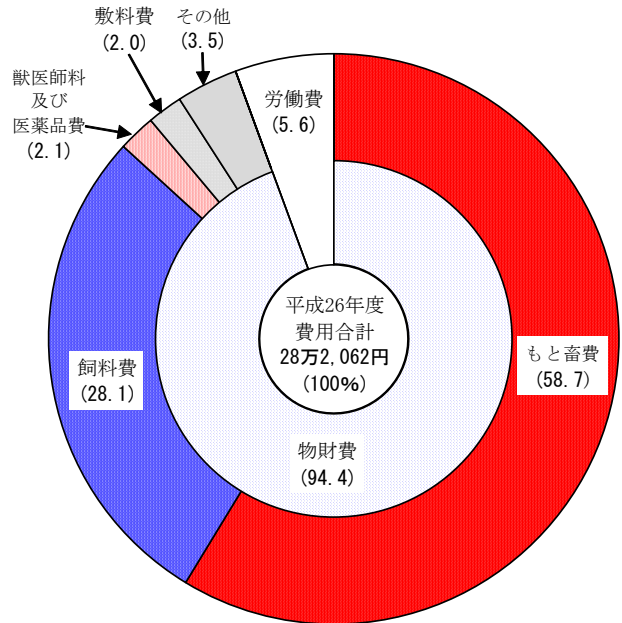
区 分	1 頭 当 た り	
	実 数	対 前 年 度 増 減 率
生 産 費	円	%
物 財 費	146,178	6.8
労 働 費	9,881	0.8
費 用 合 計	156,059	6.4
生産費 (副産物価額差引)	154,321	7.0
支払利子・地代算入生産費	155,369	6.9
資本利子・地代全額算入生産費	157,362	7.2

4 交雑種育成牛生産費

(1) 交雑種の子牛を育成し、販売する経営における平成26年度の交雑種育成牛1頭当たり全算入生産費は28万4,980円で、前年度に比べ10.3%増加した。

(2) 交雑種育成牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、もと牛導入時期の価格上昇により、もと畜費が増加したこと等による。

図4 主要費目の構成割合
(育成牛1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表4 交雑種育成牛の生産費

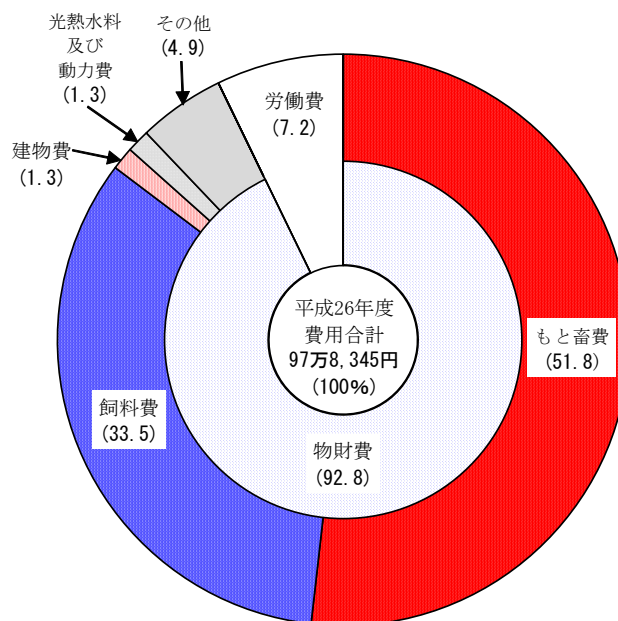
区 分	1 頭 当 た り	
	実 数	対 前 年 度 増 減 率
生 産 費	円	%
物 財 費	266,340	10.9
労 働 費	15,722	△ 1.0
費 用 合 計	282,062	10.2
生産費 (副産物価額差引)	279,974	10.2
支払利子・地代算入生産費	281,307	10.3
資本利子・地代全額算入生産費	284,980	10.3

5 去勢若齡肥育牛生産費

(1) 肉専用種の去勢若齡肥育和牛を肥育し、販売する経営における平成26年度の去勢若齡肥育牛1頭当たり全算入生産費は99万1,539円で、前年度に比べ5.7%増加した。

(2) 去勢若齡肥育牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、もと牛導入時期の価格上昇により、もと畜費が増加したこと等による。

図5 主要費目の構成割合
(肥育牛1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表5 去勢若齡肥育牛の生産費

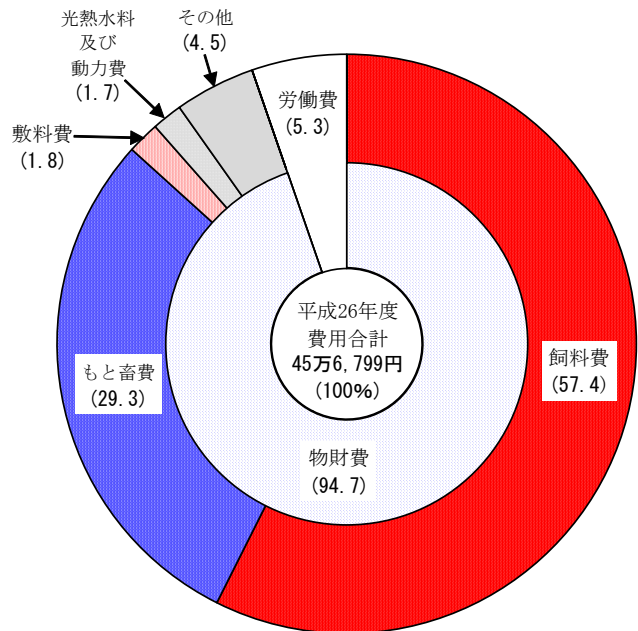
区分	1頭当たり		生体100kg当たり	
	実数	対前年度増減率	実数	対前年度増減率
生産費	円	%	円	%
物財費	907,454	6.3	119,242	5.8
労働費	70,891	△ 0.5	9,315	△ 0.9
費用合計	978,345	5.8	128,557	5.3
生産費(副産物価額差引)	968,264	5.8	127,232	5.3
支払利子・地代算入生産費	982,054	5.7	129,044	5.3
資本利子・地代全額算入生産費	991,539	5.7	130,290	5.2

6 乳用雄肥育牛生産費

(1) 乳用種の雄牛を肥育し、販売する経営における平成26年度の乳用雄肥育牛1頭当たり全算乳生産費は45万9,586円で、前年度に比べ6.2%増加した。

(2) 乳用雄肥育牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、もと牛導入時期の価格上昇により、もと畜費が増加したこと等による。

図6 主要費目の構成割合
(肥育牛1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表6 乳用雄肥育牛の生産費

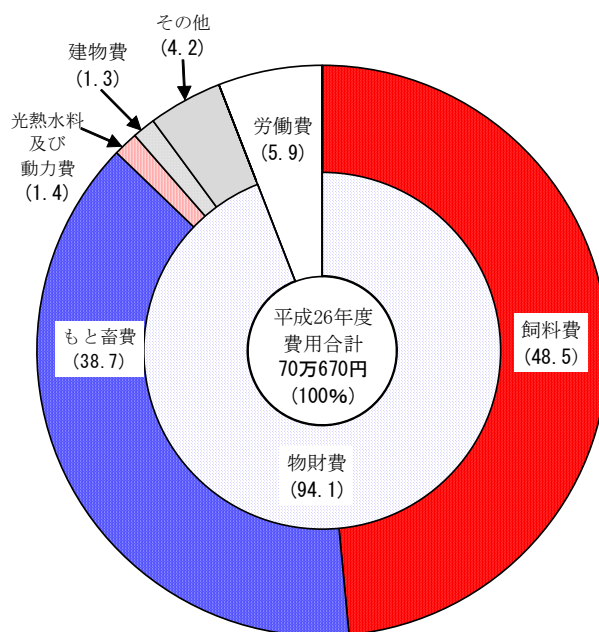
区 分	1 頭 当 た り		生 体 100kg 当 た り	
	実 数	対前年度増減率	実 数	対前年度増減率
生 産 費	円	%	円	%
物 財 費	432,419	6.3	56,919	7.5
労 働 費	24,380	5.3	3,210	6.5
費 用 合 計	456,799	6.3	60,129	7.4
生産費（副産物価額差引）	451,601	6.3	59,445	7.4
支払利子・地代算入生産費	454,479	6.3	59,824	7.4
資本利子・地代全額算入生産費	459,586	6.2	60,496	7.4

7 交雑種肥育牛生産費

(1) 交雑種の牛を肥育し、販売する経営における平成26年度の交雑種肥育牛1頭当たり全算入生産費は71万27円で、前年度に比べ3.1%増加した。

(2) 交雑種肥育牛1頭当たり全算入生産費が増加したのは、もと牛導入時期の価格上昇により、もと畜費が増加したこと等による。

図7 主要費目の構成割合
(肥育牛1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表7 交雑種肥育牛の生産費

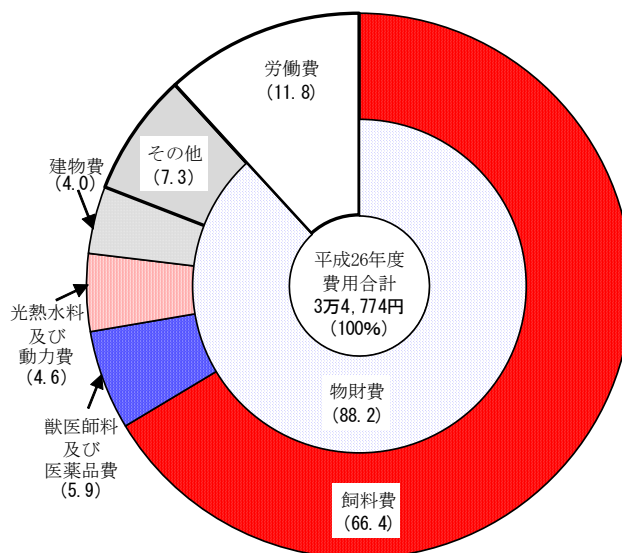
区 分	1 頭 当 た り		生 体 100kg 当 た り	
	実 数	対前年度増減率	実 数	対前年度増減率
生 産 費	円	%	円	%
物 財 費	659,100	3.5	82,606	4.7
労 働 費	41,570	△ 0.9	5,210	0.2
費 用 合 計	700,670	3.3	87,816	4.4
生産費 (副産物価額差引)	694,481	3.2	87,040	4.4
支払利子・地代算入生産費	700,210	3.2	87,758	4.4
資本利子・地代全額算入生産費	710,027	3.1	88,989	4.2

8 肥育豚生産費

(1) 平成26年度の肥育豚1頭当たり全算入生産費は3万4,728円で、前年度に比べ2.2%増加し、生体100kg当たり全算入生産費は3万455円で、前年度に比べ2.1%増加した。

(2) 肥育豚1頭当たり全算入生産費が増加したのは、飼料価格の上昇により、飼料費が増加したこと等による。

図8 主要費目の構成割合
(肥育豚1頭当たり)



注： 飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

表8 肥育豚の生産費

区 分	1 頭 当 た り		生 体 100kg 当 た り	
	実 数	対前年度増減率	実 数	対前年度増減率
生 産 費	円	%	円	%
物 財 費	30,659	2.3	26,887	2.2
勞 働 費	4,115	2.3	3,610	2.2
費 用 合 計	34,774	2.3	30,497	2.2
生産費 (副産物価額差引)	33,908	2.2	29,737	2.1
支払利子・地代算入生産費	34,036	2.2	29,848	2.1
資本利子・地代全額算入生産費	34,728	2.2	30,455	2.1